

# ブルーベリー 畑の結婚式

*The wedding party  
at Blueberry field.*



山あいの広い敷地にブルーベリーの段々畑が広がる、山中の「ファームすずき」。甘酸っぱい数種類のブルーベリーと、豊かな自然に囲まれたこの農園で、8月2日、1組のカップルが心温まる結婚式を挙げました。

## 2人の出会い

式を挙げたのは東京都出身の、佐藤拓也さんと佐藤（旧姓・渡辺）えりこさん。共通の友人を介して出会った2人は意気投合し、4カ月間の交際を経て2月に拓也さんがプロポーズ。2人が「幸せの日」と呼ぶ今年の4月4日に、入籍を果たしました。

## 理想の結婚式

趣味は「ガーデニング」で、現在も自宅のベランダに、ハーブや花を育てているえりこさん。幼い頃から夏休み期間中は、伯父である山中の鈴木正則さん宅を訪れ、時には都内から友人を連れて、畑や町内を案内していたそうです。

そして13年前、鈴木さんがブルーベリー農園を始めたことをきっかけに、えりこさんは、ある理想を描くようになったそうです。それは、「豊かな自然に囲まれたブルーベリー農園で結婚式を挙げ、伯父さんのおいしいブルーベリーをみんなに食べてもらうこと」。

それから数年の時を経て、えりこさんの思いは、交際中だった拓也さんの耳にも届きました。拓也さんもその「理想の結婚式」に感銘を受けたことから、結果的に、プロポーズを決意するひとつの決め手となったそうです。

## 豊かな自然に囲まれて

天候にも恵まれた8月2日、

### <インタビュー>

新婦の伯父

鈴木 正則さん（山中東）

49歳のときに、「里山づくり」の一環として、耕作放棄地となっていた山を開墾し、ブルーベリー農園を始めた鈴木さん。現在、里山を中心に、2ヘクタールに約2500株のブルーベリーを栽培し、摘み取りと販売を行っています。

「今回2人から、『農園で結婚式を挙げたい』と相談されたときは驚きました。しかし、ここ芝山の地に長く住んでいると分からない、自然の恵みや風景の美しさを、2人が改めて気付かせてくれたように思います。

県外からのゲストが多かった今回の結婚式では、広々とした自然空間の中で、芝山ならではのおもてなしをできたこと、そして何よりゲストに喜んでもらえたことがとても嬉しかったです。」

午後4時。式の会場となる農園へ続く道の片隅では、2人が用意したひまわりが、風に揺られて出迎えてくれました。

そして、手を伸ばすとすぐにブルーベリーが摘めるような畑の真ん中で、ご両親やゲストなどに祝福されながら、2人の結婚式が行われました。

「ゲストには、自然の中で、リラククスしながら式を楽しんでもらいたい」という、優しい2人が選んだ「ブルーベリー畑の結婚式」。普段は都内で暮らす2人にとって、芝山の豊かな自然の風景は、どの式場よりも素敵な光景を演出してくれたのかもしれない。

## 2 August, Wedding photo



5



2



1



4



3

①農園産のブルーベリーを使用したタルト  
②父と娘が手を取り合って入場③芝山産の新鮮野菜を使ったおもてなし料理④ゲストもかごを片手にブルーベリー摘みへ⑤山あいの農園ウェディング会場。夜はライトアップも行われた。